

大分大学大学院理工学研究科博士前期課程入学者受入れの方針 (AP: アドミッション・ポリシー)

基本理念

質の高い特色ある教育と研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献するとともに、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を養成します。

教育・研究の目標

自らの課題を探究する高い学習意欲と柔軟な思考力を有し、国際基準を満たす高度な専門知識を備えるとともに、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を養成します。

求める学生像

理工学研究科博士前期課程では、持続可能で安全・安心な社会構築のために、環境や社会に対する影響も予見しながら、真に人類に役立つ技術とは何かを自ら考え、理学及び工学分野の先進的科学技術によって人類福祉に貢献する意欲をもっている次のような人を求めています。

1. 理学及び工学分野の基礎をなす数学や理科等の基礎学力を備え、複雑化する社会の課題に対して学際的に取り組み、新たな技術革新を創造する意欲と粘り強さをもっている人。
2. 修得した専門知識や技術を活用して、課題解決や理論創出に自立的に考えながらも他者と協力・協働して物事を実行する姿勢とコミュニケーション能力をもっている人。
3. グローバルな広い視野と高い倫理観を身につけて、国際社会や地域社会の課題解決やイノベーション創出のために、リーダーシップと行動力を発揮しようとする意志をもっている人。

入学者選抜の基本方針

本研究科では、前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、一般入試のほか社会人入試及び外国人留学生入試を実施し、学生を選考します。

・一般入試（口述型・筆記型）

口述型では、学部での成績が極めて優秀である者か、あるいは、志望する専門分野に関する十分な基礎能力を持つ者として出身大学等により推薦された者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、学力検査（筆記試験及び面接試験）及び出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

・社会人入試

各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍、研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院理工学研究科博士前期課程で学ぶことを希望する者に対して、書類審査及び面接の結果を総合して判定します。

・外国人留学生入試（口述型・筆記型）

口述型では、出身大学等での成績が極めて優秀である者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、学力検査、面接及び成績証明書の結果を総合して判定します。

各選抜試験で重視する力や観点

| 入試区分 | | | 求める学生像 | | |
|----------|------|-----------------------|---|--|--|
| | | | 1. 理学及び工学分野の基礎をなす数学や理科等の基礎学力を備え、複雑化する社会の課題に対して学際的に取り組み、新たな技術革新を創造する意欲と粘り強さを持っている人 | 2. 修得した専門知識や技術を活用して、課題解決や理論創出に自立的に考えながらも他者と協力・協働して物事を実行する姿勢とコミュニケーション能力をもっている人 | 3. グローバルな広い視野と高い倫理観を身につけて、国際社会や地域社会の課題解決やイノベーション創出のために、リーダーシップと行動力を発揮しようとする意志をもっている人 |
| 一般入試 | 口述型 | 出願書類 | ○ | | |
| | | 専門基礎学力に関する口述試験による学力検査 | ◎ | ○ | ○ |
| | 筆記型 | 成績証明書 | ○ | | |
| | | 学力検査 | ◎ | | |
| | | 面接 | ○ | ◎ | ○ |
| 社会人入試 | 出願書類 | ○ | ◎ | | |
| | 面接 | ◎ | ○ | ○ | |
| 外国人留学生入試 | 口述型 | 出願書類 | ○ | | |
| | | 専門基礎学力に関する口述試験による学力検査 | ○ | ◎ | ◎ |
| | 筆記型 | 成績証明書 | ○ | | |
| | | 学力検査 | | ◎ | |
| | | 面接 | ○ | ◎ | ○ |

◎は特に重視する

大分大学大学院理工学研究科博士後期課程入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー：AP)

基本理念

高度な教育と特色ある最先端の研究を通じて、世界に貢献できる科学技術を創造・展開し、国際的に活躍できる社会性及び人間性を備えた指導的技術者・研究者を養成します。

教育・研究の目標

高度でかつ最先端の知識を身につけ、独立して研究を展開し、学際的視点で国際的に活躍できる指導的技術者・研究者を養成します。

求める学生像

理工学研究科博士後期課程では、前述のような目標を達成するために、次のような意欲と熱意をもった人を求めます。

1. 高度な専門知識を有し、科学技術を深く探求し、独創的研究に取り組む意欲、社会の課題解決やイノベーションにつながる新たな分野や理論などの創出に意欲をもっている人
2. 高い倫理観のもと、国際的視野や感覚をもち、効果的かつ戦略的なプロジェクトの立案と管理においてリーダーシップを発揮できる指導的技術者・研究者を目指している人
3. 多様な価値観を理解・尊重でき、人間性が豊かで、持続可能な社会とイノベーションの創造・創出に意欲的・積極的に参画しようとする志をもっている人

入学者選抜の基本方針

本研究科では、前述の「求める学生像」にふさわしい人を選抜するために、一般入試のほか社会人入試及び外国人留学生入試を実施し、学生を選考します。

・一般入試

志望する研究分野の基礎となる科目の筆記試験、修士論文又は研究成果、志望する研究分野に関する科目、入学後の研究計画等についての口述試験及び書類審査の結果を総合して判定します。

・社会人入試

志望する研究分野に関する専門科目、研究業績、入学後の研究計画等についての口述試験と書類審査の結果を総合して判定します。

・外国人留学生入試

一般入試に準じます。

各選抜試験で重視する観点

| 入試区分 | | 求める学生像 | | |
|----------|------------|---|--|--|
| | | 1. 高度な専門知識を有し、科学技術を深く探求し、独創的研究に取り組む意欲、社会の課題解決やイノベーションにつながる新たな分野や理論などの創出に意欲をもっている人 | 2. 高い倫理観のもと、国際的視野や感覚をもち、効果的かつ戦略的なプロジェクトの立案と管理においてリーダーシップを発揮できる指導的技術者・研究者を目指している人 | 3. 多様な価値観を理解・尊重でき、人間性が豊かで、持続可能な社会とイノベーションの創造・創出に意欲的・積極的に参画しようとする志をもっている人 |
| 一般入試 | 書類審査 | ○ | | |
| | 学力検査 | 筆記試験 | ○ | ○* |
| | | 口述試験 | ◎ | ○* |
| 社会人入試 | 書類審査 | ○ | | |
| | 学力検査（口述試験） | ◎ | ○ | ○ |
| 外国人留学生入試 | 書類審査 | ○ | | |
| | 学力検査 | 筆記試験 | ○ | ○* |
| | | 口述試験 | ◎ | ○* |

◎は、特に重視する

*筆記試験又は口述試験の中で問います